

**実験動物センター お知らせ【新型コロナウイルス感染症対策につきまして】**

本学新型コロナウイルス対策本部より対応策が発信されております。最新の情報をご確認いただき、通知事項の周知徹底をお願いいたします。

**【実験動物センターからのお願い】**

**\*衛生管理について**

ご存知の通り、新型コロナウイルスを含む感染症の基本は「マスク着用を含む咳エチケット」や「手洗い」が重要とされております。日頃よりご利用に当たりご協力いただいておりますが、下記事項の徹底をお願いいたします。

**《咳エチケット》**

各飼養保管施設の玄関に注意喚起のポスター(日本語版、英語版)を掲示しております。参照の上、ご協力をお願いいたします。

**《手指消毒》**

各飼養保管施設玄関の下足場、館内トイレに手指消毒剤(2 剤)を設置いたしました。

※入館時ならびに使用時にはご利用ください。

設置した手指消毒剤は、飼育管理区域内に設置しているものと同じです。

- ・消毒用エタノール(赤ノズルスプレーボトル)
- ・弱酸性次亜塩素酸水(青ノズルスプレーボトル)

※アルコール系消毒剤が肌に合わない方は、弱酸性次亜塩素酸水をご利用ください。

**《手洗い》**

更衣室手洗場に、「感染症対策(手洗い&咳エチケット)」についてポスター(日本語版、英語版)を掲示しております。

参照の上、手洗いと手指消毒の徹底にご協力をお願いいたします。

## 《消耗品の節約》

2020年2月10日に消耗品(マスク)の持ち出し事例について通知いたしました。

以降、その他の消耗品についても在庫確保を続けておりますが、今後、状況が長期化すれば資材不足になるため、運営体制の縮小なども検討しなければなりません。

※その他の対応策として、まずはペーパータオルの消費を抑えるために、更衣室手洗い場での使用枚数の制限をお願いいたします。飼育管理区域内での利用を優先するために行いますが、状況が長期化した場合は、更衣室手洗い場では各自手拭きハンカチを持参いただくことも検討しております。

## 《来館時の注意喚起》

来館の際は、病院内の通行はご遠慮ください。

また、病院職員の方は外来、病棟での服装は、患者様と実験用動物間の「病原体の橋渡し」になる可能性もあります。服を分けるなどご協力をお願いいたします。

## 《感染者が発生した場合》

全ての施設利用者、関係者に感染者が発生した場合は、本学新型コロナウイルス対策本部の対応策に準じて適切な対応をお願いいたします。当センターといたしましても行動範囲の特定ならびに除染範囲の設定などの検討いたしますので、時間外入館など記録簿への記帳には引き続きご協力をお願いいたします。

## 《今後の状況による検討事項》

- ・施設利用オリエンテーションの開催延期
- ・次年度第1回センター主催各種セミナーの開催延期
- ・見学等の入館者受入の停止

以上

ご周知いただき、ご協力くださいますようお願いいたします。

---

実験動物センター管理事務室

※センター問い合わせ先 : [info.arc@cmn.tmd.ac.jp](mailto:info.arc@cmn.tmd.ac.jp)